

平成 24 年度 第 4 回 JCVS 理事会 議事録

開催日時：平成 25 年 3 月 15 日（金）13:45-14:55

開催場所：東京大学農学部「生命科学総合研究棟 B」107 号室

出席：大橋、泉澤、丸尾、望月、相川、廉澤、兼島、中市、小林、伊藤、柘田（事務局）

欠席：宮原、原、佐々木、

議事

報告事項

1. 資格審査委員会

- ・ 研修報告が 19 名のレジデント中 18 名よりあり、残る 1 名は研修中止申請があった。
- ・ 第 4 回受験申請はレジデントからの申請はなく、別枠 2 名、研修免除 1 名の計 3 名から申請があった。
- ・ 基幹施設申請が帯広畜産大学と麻布大学よりあった。
- ・ 基幹施設責任者の変更が東京大学よりあった。
- ・ 岐阜大学よりアニマルクリニックこばやしの関連施設申請があった。
- ・ 平成 25 年度からの第 5 期研修参加申請者は 5 名であった。

2. 試験委員会

- ・ 試験問題の提出が 31 名からあった。試験委員 3 名で仕分けしたが、物理的にも時間的にも過酷で、適切な対応が困難な状況があった。
- ・ 今後のスケジュールの予定と、試験の案内があった。試験は、5 月 10 日（金）～5 月 12 日（日）、東京大学で実施される。合否判定理事会は、5 月 12 日に開催予定である。

3. 財務

- ・ 3 月 15 日現在、会費は約半数からしか納入されていない。
- ・ ホームページ作成費を見込む必要がある。

4. 広報

- ・ 認定医試験に合格した者の公表を積極的に行い、本専門医制度を広くアピールしたい。
- ・ JCVS ホームページを麻酔外科学会から独立させる方向で検討を進めたい。
- ・ 日本獣医師会誌へ「学会・研究会」紹介記事欄へ、相川先生に投稿をお願いする。

5. その他

- ・ なし

協議事項

1. 資格審査委員会

- ・ 研修報告、研修中止、受験申請、基幹施設責任者の変更、関連施設申請について承認した。
- ・ 基幹施設申請については、帯広畜産大学は承認、麻布大学は書類が不備のため、整った時点

で承認することになった。

- 平成 25 年度からの第 5 期研修参加申請者 5 名の内 1 名の指導専門医は現在 2 名のレジデントを指導しているので、取り決めにより 3 人目の申請は却下することになった（本理事会以降のメール会議にて決定）。ほかの 4 名は承認された。
- 研修プログラムの改善策について議論された。今後の進め方としては、審査委員会で検討事項のたたき台を作成頂いた後、議論を進め、5 月の下旬頃に開催する理事会で原案を決定し、6 月の総会に諮ることになった。
- 各種提出書類の不備があるので、周知する意味でも指導専門医との会合を設けるべきとの提案があり、今後検討することになった。
- 審査委員会委員長より年度末の各種審査時の審査委員を増やす希望があり、承認した。次年度より対応するために、6 月学会前の理事会までに原案を作成することになった。
- 各種申請をホームページ上で実施できるための検討をすることになった。広報担当が氏政さんと相談することになった。

2. 試験委員会

- 試験問題数が十分ではないため、専門医への作成依頼の徹底と、試験問題作成のための講習会開催の提案があった。各種申請書式作成のための講習会と併せて検討することになった。
- 試験監督は試験委員だけでは対応し切れない面がある。今後は在京の専門医にお願いすることも含め、検討することになった。

3. 財務

- 麻酔外科学会からの補助金 100 万円については、従来通り平成 25 年度も申請する。
- 会費の納入をあらゆる機会を通じてお願いすることにする。
- 予算申請があれば、4 月中に財務担当に申し出る。

4. 広報

- 認定医試験合格専門医の公表と本専門医制度の積極的広報、ホームページの独立に向けた検討について、いずれも承認した。
- アジア外科専門医協会とのホームページの擦り合わせについては、望月先生が西村先生、佐々木先生と調整することになった。

5. その他

- 研修プログラム内容の Q & A を作成する。
- 次回の理事会は、合否判定理事会が 5 月 12 日、さらに総会前の理事会を 5 月下旬頃に開催予定である。

以上